

寒い日が続きますね。でも子供は風の子！寒くても泥遊びを止めない娘(;▽;) 息子は家の中でビデオ鑑賞(;▽;) 家の中と外を行ったりきたり、どうして一緒に遊んでくれないの～(@_@。と何度思ったことか！双子あるあるです♪ 節分はいかがでしたか？我が家は、子供たちと巻きずしをドタバタ作ったのを思い出します。今年こそは、悪い鬼（コロナ）も豆まきで退治できた事を願います。 それでは、前回の双子の妊娠生活の第2回目です！お付き合いください！！

双子の妊婦生活2♪♪いよいよ管理入院

双子の妊娠がわかり安定期に入ってから、仕事を続けながらも順調に妊婦生活を送っていました。病院の先生は赤ちゃんがいかにお腹の中に長く留める重要性和管理入院の説明を受けていました。体調も良くギリギリまで粘っていましたが、30週目から管理入院生活がいよいよスタートです！主人は仕事が多忙なため、それまでは、家のことは私がほとんど行って、入院前から、入院中のことが心配でたまりませんでした。家事は大丈夫？小学1年の長男の学校のことは？長男は毎日泣いているのではないかと考えていました(+o+) いざ入院してからは主人も会社に相談して仕事は定時で退社して家のことなど協力してくれてホットしました。息子も週末には病院に遊びに来て泣くこともなく、元気な姿をみせてくれて「お母さん、またねバイバイ(^.^)〜〜」と言って帰っていきます。逆に私の方が「えー泣きそう」といった気分でした(∩) 入院生活は日に日に大きくなるお腹と格闘しながら、ふたりの名前を考えたり、便利グッズを調べたり、編み物をしたりと出産後の大変さと引き換えなのか、ゆったりとした時間を過ごしました(#^^#) 看護師さんも退屈しないように話相手になってくれました！いよいよ双子の出産日が近づいてきます。ひとは逆子ということで帝王切開での手術が決まりました。そして、クリスマスの日には女男の双子が誕生(^.^) 先生が「長かったね、がんばったね」という言葉と共に長い妊婦生活が終わりを告げ、それは双子の育児はじまりでした(*´▽`*) 「ふたごの会」でも、出産前のお母さんがいらして入院中の上のお子さんのことを色々心配される方、入院生活について相談されてる方がいらしています。それに対して先輩ママが、色々な体験談などを話したりみんなで知恵を絞ったりしています。もちろん直接的な解決にはならない場合もありますが、何らかのヒントや安心感が生まれ、ちょっと穏やか表情で帰っていくお母さんにホッコリです(#^.^#)



★ふたごの会

双子の会は月に2回になっております。

1回目 第二月曜日 **2回目** 月末の平日 **時間** 10:30~12:30

無料の託児がありますので、安心してご参加ください。妊娠中の方、奮闘中の多胎児ママ、みんなで知恵を振り絞っての]意見交換、情報提供を活発に実施中です♪ 妊娠中の方、お父さん、おばあちゃん誰でも参加OKです！また「ふたごの会」ではベビー服やベビー用品のリサイクルを無料で行っています。不要になった物などあれば持ってきて下さいね！持ってくるが大変なときは、おやこの森に相談して下さい♪

★多胎妊婦等支援事業

おやこの森では三つ子のお母さんである職員を中心に22年前から多胎児のお母さんに対しての子育て相談や子育て支援を行ってきました。また『ふたごの会』の活動は通して多胎児のお母さんたちの憩いの場所として代々受け継がれています。また、今年度より延岡市の委託事業として『多胎妊産婦等支援事業』がスタートしました。双子の会のサポーターさんが乳幼児健診時の付き添いや妊娠中や産後に市の保健師に同行して多胎児の悩みや相談ができるようになりました。こちらも気軽に「おやこの森」にお問合せ下さい◎